

脂肪溶解注射に関する注意事項・説明事項

■副作用、リスク

副作用、リスク

稀に針刺入部位の内出血、発赤、腫脹が出現する可能性があります。

このような症状には個人差がありますが1週間から数ヶ月で消失してきます。

■以下に該当する方は本治療をお受けできません

- ・妊娠中／授乳中／甲状腺疾患／麻酔アレルギーのある方
- ・基礎疾患（心臓病・腎臓病・肝臓病・呼吸器疾患・糖尿病・膠原病・自己免疫性疾患など）のある方
- ・抗癌剤、免疫抑制剤を用いた治療を行なっている方。
- ・施術希望箇所に潰瘍、湿疹、感染がある方
- ・喘息などの慢性的な呼吸器の疾患のある方、緑内障のある方
- ・脂肪溶解注射を以前に使用しアレルギーを経験したことのある場合やアレルギー体質の方

■医療広告ガイドラインに基づく表記

脂肪溶解注射は米国の厚生省FDAで承認されている脂肪細胞を分解するデオキシコール酸を主成分としますが、医薬品医療機器等法において承認を得ていないため、医療広告ガイドラインに記載された限定解除要件を満たすことにより自由診療にて施術を行います。

ファイヤークリニック新宿院

東京都新宿区新宿3-9-5ゴールドビル8階
TEL:03-5315-0785 FAX:03-5315-0786

©FIRE CLINIC All rights reserved.